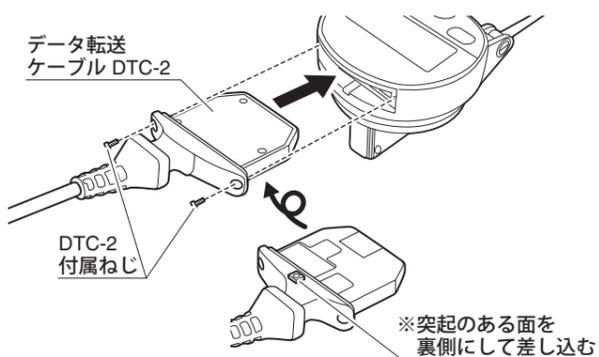


## データ転送ケーブル接続

別売のデータ転送ケーブル（DTC-2）を接続することで、データ転送と電源供給を行うことができます。

- ①電池蓋の切り欠きにマイナスドライバなどを差し込んで、電池蓋を引き出します。
- ②端子の向きに注意して、データ転送ケーブルのコネクタを電池蓋部分に差し込んでください。



### ●通信パラメータ（シリアル通信仕様）

ボーレート	4800bps
パリティ	偶数
データビット	7ビット
ストップビット	2ビット
フロー制御	なし

## データ送信

データ転送ケーブル（DTC-2）に付属のSK-LOGを使用することで、データが送信されます。SK-LOGの記録ボタン、リアルタイム通信などを設定して、記録を行ってください。

## お気に入りボタン⇨設定

お気に入りボタンにはよく使う機能を割り当て、ワンタッチで表示させることができます。

### 【設定方法】

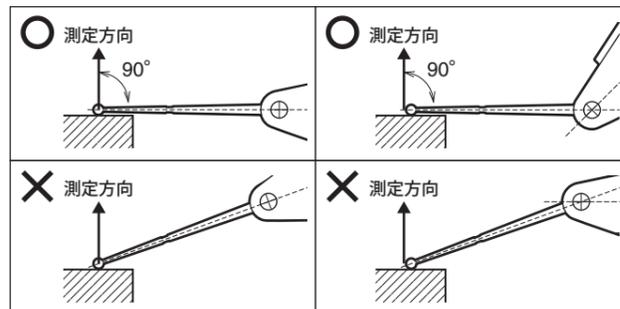
お気に入りボタン長押しで設定画面が表示され、その状態でお気に入りボタンを押すと設定できる機能が順に表示されます。設定したい項目が表示されたらSETボタンまたはMODEボタンを押すとお気に入りボタンに設定されます。

1	ホールド	LCD画面に表示された値をホールドします。
2	クリア	MIN/MAX/DELTAを初期化します。
3	セット	ゼロ点を設定します。
4	プリセット	プリセット値を呼び出します。
5	モード切替	測定モードを設定します。
8	最小表示切替	最小表示量を切り替えます。
9	測定方向切替	測定方向を切り替えます。
10	係数設定	係数設定を行います。
12	アナログディスプレイ	アナログディスプレイ表示設定を行います。

## 使用方法

※図はDET-2000S

- ①測定子を測定基準面と平行に、測定方向と直角になるよう、別売のマグネットベースなどを使用して設置してください。



- ②電源を入れてください。

※初めて使用する場合、バッテリー交換後、電源OFFからの起動時にはLCD表示部に『—rEF—』が表示されます。SETボタンを押して、測定画面を表示させてください。

- ③ゼロ点設定を行います。

測定子が基準面に接していることを確認し、SETボタンを押してください。数値が0.000になり、ゼロ点設定されます。

※プリセット機能で任意の数値が設定されている場合は、その数値が表示されます。

- ④本体の位置を固定したまま、被測定物を測定子に当て測定してください。基準面に対する比較測定値がLCD表示部に表示されます。

※測定子を測定基準面と平行に、測定方向と直角になるように設置できない場合、誤差が生じます。下記の表を参考に、表示値に『cos α』を掛けて実際の変位量を算出してください。

角度 (α)	cos α
5°	0.996
10°	0.985
15°	0.966
30°	0.866
45°	0.707
60°	0.500

変位量  $\times \cos \alpha$  = 実際の変位量

## トラブルと対応

トラブルの内容	対応策
測定値が正しく表示されない。測定誤差が大きい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●測定子の汚れをガラスペーパーなどで拭き取ってください。</li> <li>●ゼロ点が合っているか確認し、ずれている場合は設定し直してください。</li> <li>●測定子を測定基準面と平行に、測定方向と直角になるようにしてください。</li> </ul>
LCD表示部に何も表示されない。表示が安定しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電池を入れ直してください。</li> <li>●新しい電池と交換してください。</li> </ul>
意図した操作ができないなど、機器に異常が発生した。	●初期化を行ってください。P1『電源』(初期化)

※症状が改善されない場合や不明な点がございましたらお買い上げの販売店、または当社までご連絡ください。

※お問い合わせや、ご連絡が無いまま直接当社に修理品などを送付されても処理、対応ができない場合がありますのでご了承ください。

新潟精機株式会社

〒955-0055 新潟県三条市塚野目5丁目3番14号  
 ☎(0256)33-5502(代) FAX(0256)33-5528  
 URL <https://www.niigataseiki.co.jp>  
 2403 I460-K1

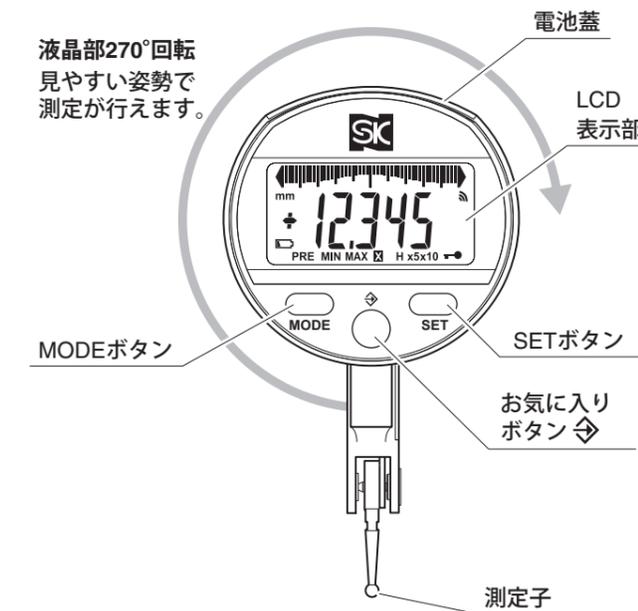
# デジタルSラインテストインジケータ

## 取扱説明書

品番：DET-0800S/DET-2000S<兼用>

この度はデジタルSラインテストインジケータをお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に、本書をよくお読みいただき正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。

### 各部の名称 ※図はDET-0800S

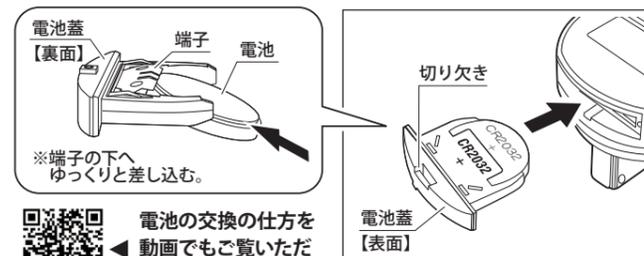


### 【付属品】



## 電池のセット・交換

- ①切り欠きにマイナスドライバなどを差し込んで、電池蓋を引き出します。
  - ②電池蓋の表示に従い、電池の(+)(-)を確認しセットしてください。
- ※電池を入れる際は、電池蓋を裏返し、端子を壊さないようにして下記イラストのように下方向からゆっくりと差し込んでください。
- ③電池蓋を表面に戻したら奥まで押し込み、元通りに装着してください。
- ※電池残量がわずかになると『』マークが表示されます。電池を交換してください。



電池の交換の仕方動画を  
 動画でもご覧いただけます。

⚠電池は必ずCR2032をお使いください。

## 仕様

品番	DET-0800S	DET-2000S
測定範囲	0.8mm	2.0mm
測定子長さ	12.5mm	36.5mm
最小読取値	0.001mm	
最小表示	0.01mm / 0.001mm (切替可)	
全測定範囲行き指示誤差	3μm	8μm
戻り誤差	2μm	3μm
繰返し精密度	1μm	
測定力	0.2N以下	0.1N以下
測定方向の切替	可能	
防水防塵	IP54	
データ通信	データ転送ケーブルDTC-2 (別売)	
取付軸径	付属ステム：φ8mm	
使用温度範囲	5~40°C	
電源	CR2032(リチウム電池)×1個(テスト用付属)	
質量	70g	

## ⚠ご注意

- 精密機器ですので、落としたりぶつけたり、強い力を加えたりしないでください。
- 強い磁気や高電圧に近づけないでください。故障の恐れがあります。
- 直射日光の当たる場所や炎天下の車の中、火のそばなどでの使用、保管はしないでください。
- ご使用の際は別売のマグネットベースなどで確実に保持してください。
- 分解・改造をしないでください。
- 使用後は柔らかい布などでゴミや切粉などを取り除き、湿度の高い場所を避けて保管してください。
- 本体の手入れに有機溶剤を使用しないでください。
- 長期間使用しない場合は、本体から電池を外して保管してください。長期間使用しないで放置すると、電池の液漏れの原因となります。
- 用途以外のご使用は、事故やけがの原因となりますので絶対におやめください。

## 電源

### 【電源ON】

MODE・SET・お気に入り、いずれかのボタンを1回押すと電源がONになります。

### 【スタンバイモード（ディスプレイオフ）】

SETボタンを2秒長押しすると、スタンバイモードになり液晶表示がOFFになります。スタンバイモードでは、ゼロ点の値がセンサーによって保持されます。

下記のいずれかの操作で、機器が自動的に再起動します。

- 測定子を動かす
- いずれかのボタンを押す
- ケーブル接続時のパソコンからのコマンド入力

※10分間無操作状態が続くと自動的にスタンバイモードになります。(オートディスプレイオフ設定時)

### 【電源OFF】

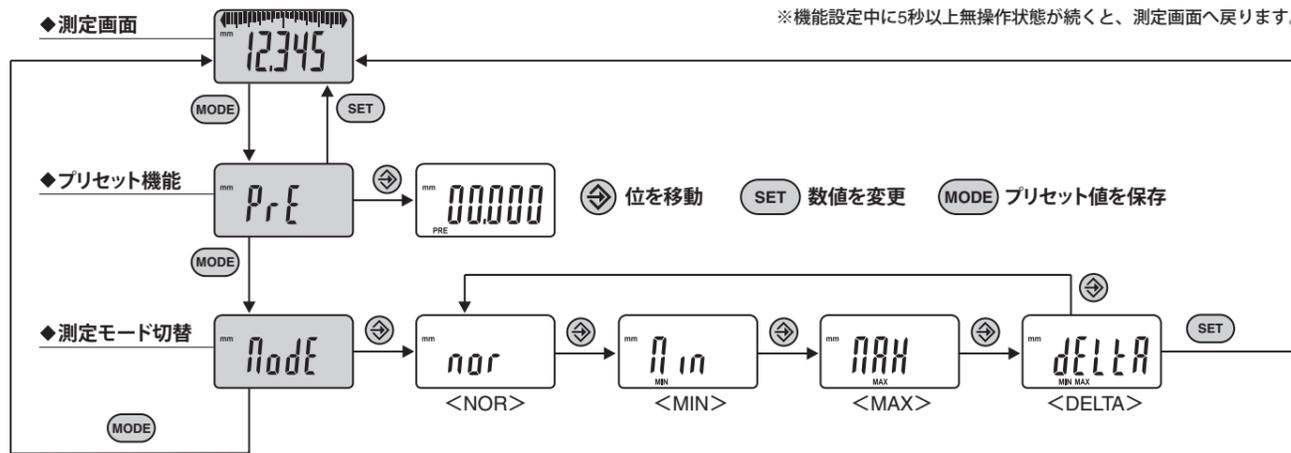
SETボタンを4秒長押しすると、LCD表示部に『OFF』が表示され、SETボタンを離すと電源がOFFになります。

※電源OFFにするとゼロ点の値が消去されるので、使用時にゼロ点の再設定が必要になります。

### 【初期化】

MODEボタンとSETボタンを4秒以上同時に長押しすると、各種設定を全て初期設定へ復帰します。

MODEボタンを押すと下記の順で表示が切り替わり、設定したい項目でお気に入りボタンを押すと各種機能設定を行うことができます。



◆測定画面

基本の測定画面です。

◆プリセット機能

測定画面で呼び出すことができる、任意の数値を設定します。  
【設定方法】お気に入りボタンで数値の位を移動、SETボタンで数値を変更、MODEボタンで設定を保存します。

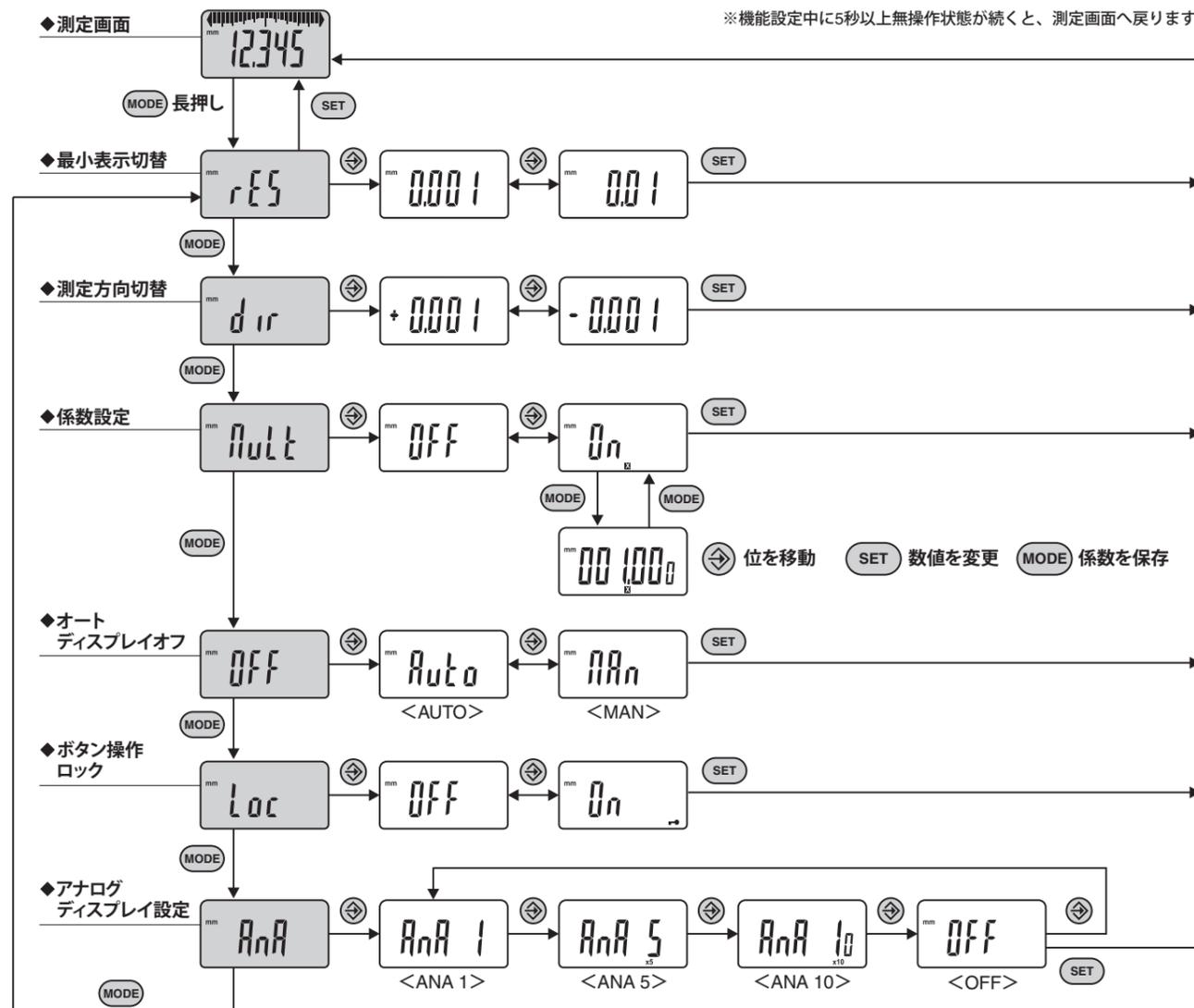
◆測定モード切替

- NOR (NORMAL) ...通常の測定値を表示
- MIN ...最小測定値を表示
- MAX ...最大測定値を表示
- DELTA (MIN MAX) ...測定方向に関わらず最大変位量を表示

※NOR以外のモードを設定すると、測定画面でそれぞれアイコンが表示されます。

【設定方法】お気に入りボタンでNOR・MIN・MAX・DELTAを選択し、SETボタンで決定します。

MODEボタンを長押ししてLCD画面が切り替わった後、MODEボタン押すと下記の順で表示が切り替わります。設定したい項目でお気に入りボタンを押すと、各種機能設定を行うことができます。



◆最小表示切替

【設定方法】お気に入りボタンで 0.001 / 0.01 を選択し、SETボタンで決定します。

◆測定方向切替

【設定方法】お気に入りボタンで + / - を選択し、SETボタンで決定します。

◆係数設定

測定子の移動量に任意の係数を掛けた値を表示することができます。設定すると測定画面でアイコンが表示されます。  
【設定方法】お気に入りボタンで OFF / ON を選択し、SETボタンで決定します。  
ONの画面でMODEボタンを押すと数値設定画面が表示されます。お気に入りボタンで数値の位を移動、SETボタンで数値を変更、MODEボタンで設定を保存します。

◆オートディスプレイオフ

- AUTO ...10分間無操作で自動的にスタンバイモード
- MAN ...オートディスプレイオフなし

【設定方法】お気に入りボタンで AUTO / MAN を選択し、SETボタンで決定します。

◆ボタン操作ロック

設定すると測定画面に『●●』アイコンが表示され、お気に入りボタン以外操作できなくなります。  
※ボタン操作ロック中に、SETボタンを5秒以上長押しするとLCD表示部に『UNLOCK』が表示され、ロックを解除することができます。  
【設定方法】お気に入りボタンで OFF / ON を選択し、SETボタンで決定します。

◆アナログディスプレイ設定

アナログディスプレイの最小表示量、OFFを設定します。  
ANA5・ANA10を設定すると、測定画面に『×5』『×10』のアイコンが表示されます。  
●ANA1 ... 1目盛 1カウント  
●ANA5 ... 1目盛 5カウント  
●ANA10 ... 1目盛 10カウント  
●OFF ... アナログ表示なし  
【設定方法】お気に入りボタンで ANA1 / ANA5 / ANA10 / OFF を選択し、SETボタンで決定します。